

第3回 練馬区立向山庭園改築懇談会 議事概要

日時：平成21年9月25日（金）午後6時00分～午後8時00分

場所：練馬区役所 本庁舎5階 庁議室

《議事次第》

- 1 「第2回懇談会議事概要」と「議論のポイントまとめ」の確認《資料1, 2》
- 2 利用者アンケートの結果について《資料3》
- 3 練馬区立向山庭園改築基本構想素案（たたき台）について《資料4, 5》
 - (1) 基本的な考え方に基づく施設内容について
 - (2) 施設の運用や利用方法の改善内容について
- 4 建物の構造比較について《資料6》
- 5 次回の開催日程
- 6 その他

資料1 第2回懇談会議事概要

資料2 第2回懇談会議論のポイントまとめ

資料3 向山庭園利用者アンケート

資料4 練馬区立向山庭園改築基本構想素案（たたき台）

資料5 ・向山庭園改築基本構想素案にもとづく主な施設内容
・向山庭園改築基本構想素案にもとづく検討図

資料6 向山庭園の建物の構造比較

《出席委員（五十音順）》

小宮昌平、角輝政、田中謹之助、田中久美子、田畑貞寿、明円辰治、依田宗洲
（欠席1名）

《オブザーバー》

指定管理者、設計事務所

《傍聴者》

なし

《事務局等》

区民生活事業本部長、産業地域振興部長、文化国際課長、施設管理課長、
公園緑地課計画係長、地域振興課長

《議 事》

開 会

■ 座長

- ・第3回練馬区立向山庭園改築懇談会を開催する。

案 件

1 「第2回懇談会議事概要」と「議論のポイントまとめ」の確認

■ 座長

- ・第2回懇談会の議事録の確認をお願いします。

ー第2回懇談会議事概要の確認《資料1》

- ・修正なし。

■ 事務局

ー議論のポイントまとめの説明《資料2》

■ 座長

- ・第2回懇談会の皆さまの意見が網羅されていると思う。

2 利用者アンケートの結果について

■ 事務局

ー向山庭園利用者アンケートの結果についての説明《資料3》

■ 座長

- ・幅広い利用がなされているが、お茶以外の「その他」の利用者の方から、何か要望があるのかお聞かせ願いたい。

■ 指定管理者

- ・イスや机を用意してほしいという要望はある。

■ 座長

- ・アンケートの部分は文章も多いので、持ち帰ってお気付の点があれば、次回また意見を出していただきたい。

3 練馬区立向山庭園改築基本構想素案（たたき台）について

■ 事務局

ー練馬区立向山庭園改築基本構想素案（たたき台）についての説明《資料4》

ー向山庭園改築基本構想素案にもとづく主な施設内容・同検討図についての説明《資料5》

■ 座長

- ・今回大きく加筆修正された素案の第2章「向山庭園の持つべき機能・役割」の部分について意見をお聞きしたい。

■ 委員

- ・全体としては良いと思う。

- ・国際交流機能とは具体的にはどのようなものか伺いたい。城南住宅組合事務所にも都市計画見学のために韓国や中国から来られる時があるので、今後活用したい。

■ 文化国際課長

- ・北京市海淀区やオーストラリア・イプスウィッチ市などの友好都市の使節団を招いたり、現在庁舎で行われている「国際交流サロン」などの交流イベントを向山庭園のような和風

施設で行えればと考える。

■ 委員

- ・文化学習機能とはどういうことを想定しているか知りたい。
- ・子どもが利用することで静けさが損なわれないか心配している。

■ 文化国際課長

- ・「文化芸術振興有識者委員会」の提言をふまえ、お子さんが伝統文化・芸術に触れ合う機会を増やしたいと考えている。
- ・向山庭園のような静かな環境の中で伝統文化などを経験することで、子どもなりに学んでいくことが考えられる。

■ 委員

- ・お母さんと一緒に子供達が参加する場合は、ある程度静かにできると思う。
- ・お子さんだけを集めて教えるというのは経験がなく、わからないが、そういった機会が幼稚園や学校などの学習の一環として用意されるとよい。

■ 委員

- ・子どもさんは順応性があるので、静かにしないといけない場所として、形から教えていくことも重要。いろいろな伝統文化をこの場で学ぶことができればよいと思う。

■ 座長

- ・第4章「整備内容」についてご意見を願います。前回ご要望があったイメージのわかる資料ということで、資料5「検討図」も一緒にご覧いただきたい。
- ・検討図は確定したのではなく「整備内容」に基づく一例であると思うが、花見席というのはどういう考え方のものなのか。
また、テラスやエレベーター、濡縁には自由に人が入ってこられるのかお聞きしたい。

■ 設計事務所

- ・施設のあり方として、地形や植物を尊重したいと思っている。ロビーの前に大きなサクラの木があるため「花を眺められる場所」を考えた。
- ・また、眺めの良い上段部分を自由に通って庭園散策の道行きができるよう図面を作成した。

■ 委員

- ・歴史ある向山庭園なので、既存建物の部材の一部を再利用できないか。

■ 施設管理課長

- ・和室をまるごとというのは難しいと思うが、記憶の継承という点で何らかのメモリアルを残そうと考えている。

■ 委員

- ・20畳の和室がなくなってしまうのは困る。
- ・建物は1階建てか、2階建てか。広いほうが将来的にいいのでは。

■ 施設管理課長

- ・隣り合う和室のふすまの開閉や、間仕切りを利用して大空間を確保する。大きな空間にも小さな空間にも両方対応できるようにして、限られた空間を有効に使いたい。
- ・基本的には現在の機能を過不足なくおさめていきたいと考えている。
- ・景観や静寂さを考慮すると、まず平屋もしくは地下で検討し、部屋を上積み上げるとするのは、一義に決めないほうがよい。

■ 事務局

- ・利用者の方々やアンケート結果のことを考えると拡充となるが、周辺状況との調和という

点では2階は望ましくないと考える。

■ 委員

- ・地下の部屋は琴や三味線、演奏、鑑賞など音の出る利用にも使えるのでよい。
- ・立礼席は、保育室など多目的に使える。

■ 委員

- ・水屋はお茶に必要不可欠。母屋に2箇所あるとよい。
- ・エレベーターがあると、高齢者の方も利用しやすく大変よい。

■ 副座長

- ・立体的にそれぞれの部分がどうなっているか、スケッチがあるとわかりやすい。
- ・配置イメージを検討する図面が示されるとよい。改築基本構想に図面は含まれないのか？

■ 施設管理課長

- ・この懇談会の議論を深めるため、図面を用意している。文章化された資料とは別に、議論の過程の貴重なプロセスとして、今後も活用し計画を進めていく。
- ・配置計画の補足資料を次回用意したい。

■ 事務局

- ・みなさまの意見を取り入れたうえで、イメージを言葉にして基本構想をまとめていく。
- ・懇談会の後、公表してパブリックコメントで区民の方のご意見を伺い、意見をさらに反映して基本設計に入る。

■ 座長

- ・改築の枠が少し見えにくいと思うので、施設規模や内容など、どこまで構想に盛り込むのか事務局で検討していただきたい。

4 建物の構造比較について

■ 事務局

一向山庭園の建物の構造比較についての説明《資料6》

- ・構造については、今の段階では決定できない。設計段階で決定する。

■ 座長

- ・委員から和風の建物が良いという意見が出ているが、木造から鉄骨造、鉄筋コンクリート造まで可能と考えていいか。

■ 施設管理課長

- ・いずれも可能と考えている。

■ 座長

- ・十分検討して、改築基本構想素案に盛り込まれた主旨にしたがったうえで、構造を決定していただきたい。

■ 委員

- ・現在の建物と比較した形で施設内容が示されるとわかりやすい。

■ 座長

- ・次回、できれば対応していただきたい。
- ・ではこれで第3回の改築懇談会を終わります。どうもありがとうございました。

閉 会